

評価項目	評価指標	具体的方策 (改善策)	評価基準				
				4	3	2	1
確かな学力を身につけた児童の育成	学力調査, 1月 (CRT)の <u>基礎問題</u> 通過率 60%未満を 0に近づける。	<ul style="list-style-type: none"> ○音読・多読を取り入れた主体的な学びのある授業づくり ○読書活動の充実 ○基礎問題通過率 60%未満の児童への個別指導の充実。(帯タイム, 家庭学習の充実) 	通過率 60%未満の割合	0~5% 未満	5~10% 未満	10 ~ 15% 未満	15% 以上
	学力調査, 1月 (CRT)の <u>活用問題</u> で 平均正答率が全国, 県平均ともに上回る。		全国, 県平均の正答率	90% 以上の教科で上回る	80% 以上の教科で上回る	70% 以上の教科で上回る	60% 以上の教科で上回る
気持ちの良い挨拶ができる児童の育成 ・いつでも ・どこでも ・誰にで	<p>教職員に気持ちの良い挨拶ができる児童80%</p> <p>来校者に気持ちの良い挨拶ができる児童70%</p> <p>地域の人に気持ちの良い挨拶ができる児童60%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶名人の表彰 (個人表彰, 登校班表彰) ○児童と担任による各月1回の振り返り ○児童会・心の元気による挨拶運動 	児童の評価を踏まえた教師による見取り	70% 以上	65% 以上	60% 以上	60% 未満
黙って丁寧に掃除をすることができる児童の育成	<p>黙って掃除をする児童90%</p> <p>丁寧に掃除をする児童90%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○掃除場所担当者による指導評価 (一緒に掃除をしながら) ○掃除後の反省会による児童の相互評価 ○キラキラタイムの有効活用 (担当場所終了後, 普段できないところを自主的に見つけて掃除をする時間) 	児童の評価を踏まえた教師による見取り	90% 以上	85% 以上	80% 以上	80% 未満
進んで体力づくりに取り組む児童の育成	新体力テストの結果,課題のあった種目で県平均を上回る児童70%	<ul style="list-style-type: none"> ○校内研修による体育の授業改善 ○体育朝会・元気っこタイムでの運動・遊びの紹介 ○男女各種目上位1名, 体力の伸び率の高い児童の表彰 	課題のある種目の測定	75% 以上	70% 以上	60% 以上	60% 未満
生活リズムを整えて元気に学校へ来ることができる児童の育成	一年間欠席3日以内の児童80% (※インフルエンザなど出席停止は欠席日数に含めない)	<ul style="list-style-type: none"> ○「欠席0賞」「準欠席0賞」への意欲づくり (欠席の数を昨年度の月と当月を比較して知らせる。) ○重点課題を決めた, 生活リズムカレンダーの取組の活用 ○手洗い・窓開け・うがいなど感染症予防の取組 	年間で欠席3日以内の児童80%	85% 以上	80% 以上	70% 以上	70% 未満